

業界のタイムリーな情報をお手元に

# ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>

1

2017 ● Issue 277

2016年度(第22回)都市ビル環境の日 第9回「子ども絵画コンクール」最優秀作品

『緑あふれる世の中に』

下田小学校6年  
松永 くるみさんの作品



編集・発行／公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL (092) 481-0431 FAX (092) 481-0432





2017 New Year Message



公益社団法人  
福岡県ビルメンテナンス協会  
会長 **金子 誠**

## 回り舞台は衛生確保の時代から 環境保全の未来へと幕替わり ～出入り業者ではなく事業パートナーとしての役回り～

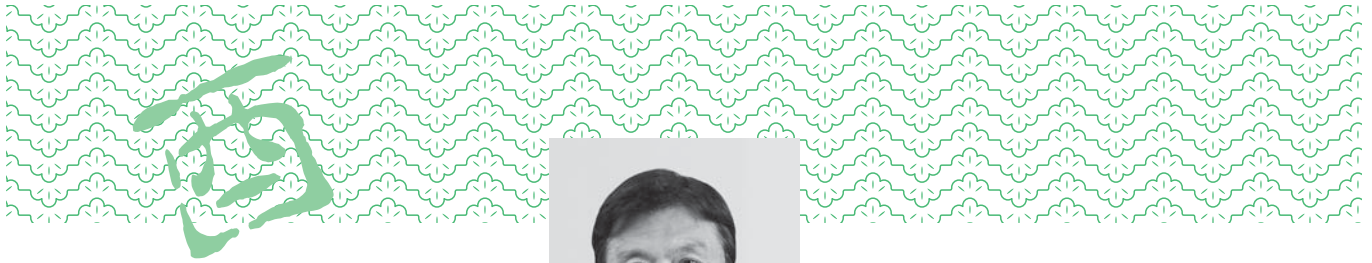
皆さま、明けましておめでとうございます。人手不足の年末繁忙期を乗り越えられ、新年への抱負も新たにお正月をお迎えのことと思います。旧年中は四月の熊本大地震発生などたいへんなことが連鎖して起こりましたが、その都度福岡県協会の皆さまには手厚いご援助を賜りました。従来、福岡県協会は県といわゆる“防災支援協定”を結んでおりますが、このことをきっかけにこの連携を九州の仲間全体で結び合う運びともなりました。

また去年は、業界にとり深刻かつ長期化となる難局＝人手不足問題に直面することになりました。県協会では、その解決にいち早く組織的に取り組んでまいりました。新年はこの難局に協会挙げて挑戦しなければなりません。会員の皆さん全員と共に取り組まなければその突破口を切り開くことはできないと考えています。どうぞ尚一層のお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今わたしたちは、ビルメンの進んでいくべき道程のどのような分岐路に立っているのでしょうか。事業創成以来この50年の歩みを“公衆衛生”を確立するための業界功績と捉えるならば、百年産業を目指すこれからの50年は“地域環境”を保全・再生させていく旅程ではないかと思っています。そして、そ

の歩みを支える健脚も“労務＝人手”から“技術＝人材”質の骨と筋へと体質改善していかなければなりません。先達の清廉な労務力により、この業界は一つの産業へと発展してきました。その耕された肥沃な耕地＝市場に、次代のビルメンマンは実りの豊かな樹木を植えていかなければなりません。社会的就労弱者の人たちこそ、この田畑で働き甲斐のある汗を流してもらいましょう。東南アジアの同胞にも“高度の環境衛生”という果実を育てる技術を実習得してもらい、母国に戻ってほしいですね。トイレ清掃のマイスター我らがクリーンクルーの技術や責任感も人工知能ロボット君たちに移植していかなければなりません。……他者に寄りかからず自主独力で切り拓いていかなければならない、否切り拓いていきたい新たな道はいま目の前にあります。愚痴を言っている暇などわたしたちにはありませんね。

百年前、最晩年の宮澤賢治は自叙伝的寓話『グスコブドリの伝記』において、当時冷害に困窮していた東北農民を救うため主人公に活火山を自損爆破させ、その炭酸ガス発生により温暖化を試みさせます。そして百年後の今、わたしたちは「エコチューニング技術」をもって地球温暖化ガスの低減に立ち向かうことになりました。



2017 New Year Message



福岡県知事  
小川 洋

## 福岡県をもっと元気にする施策をさらに伸ばし 温かみのある行政に力を入れていきます

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆さまには晴れやかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。貴協会におかれましては、日ごろから建築物における環境衛生を保持するため、作業従事者に対する研修や都市ビル環境の日におけるクリーンアップ事業などにご尽力いただいております、心から感謝申し上げます。

昨年の福岡県は、総じて元気な一年でした。福岡県の人口は、国勢調査の結果、全国第9位の510万1,556人、昭和45年の調査から増え続けています。県の経済は緩やかな回復が続いており、特に、有効求人倍率が昭和38年の統計開始以来最高水準で推移するなど、雇用面での改善が進んでいます。

また、本県出身者として初めてとなる大隅良典教授のノーベル賞受賞、リオオリンピック・パラリンピックでの二人の銀メダリスト誕生など、明るいニュースが数多くありました。「G7北九州エネルギー大臣会合」、「ライオンズクラブ国際大会」、「“One Health”に関する国際会議」など大きな国際会議も開かれました。

知事就任以来実施している「県民意識調査」では、「この県に生まれてよかった。生活してよかった」と感じている方が初めて8割を超えました。

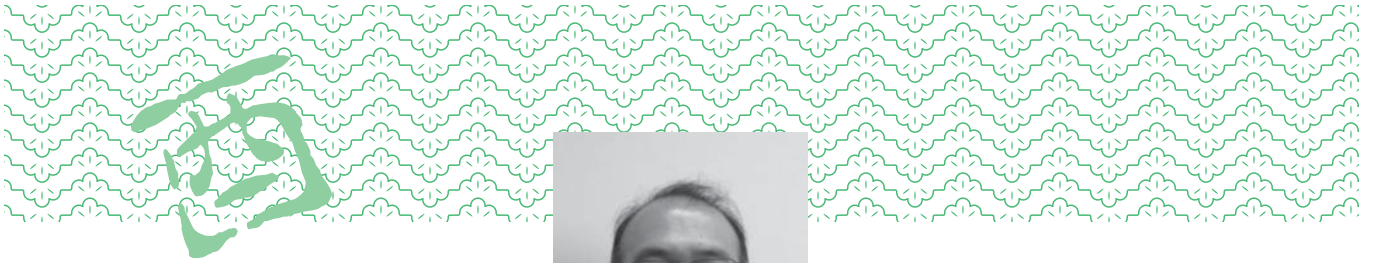
今年は、熊本地震の復興を全力で支援し、福岡県、

九州をもっと元気にする1年にしたい、とりわけ、7月の『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録を実現し、10月の「全国豊かな海づくり大会」を成功させ、福岡県の魅力と元気の良さを国内外に発信したいと思います。

そして、「県民幸福度日本一」の福岡県を目指して、新たな総合計画を策定し、福岡県をもっと元気にする施策はさらに伸ばしていき、いろいろな課題や問題を抱えている方々に寄り添う、温かみのある行政に力を入れていきます。

第一に、「景気の回復と魅力ある雇用の場の創出」、第二に、「出会い、結婚、子育て、就職・仕事の支援」、第三に、「女性や高齢者の活躍の応援」、第四に、「『ふくおか未来人財』の育成とスポーツの推進」、第五に、「安心して生活できる共助社会の実現」、最後に、「安全、安心、災害に強い県づくり」です。これらの施策の着実な推進を図るため、「行政改革大綱」と「財政改革推進プラン」を新たに策定し、組織、業務の不断の見直しや財政健全化に取り組んでいきます。

今年が酉年です。県民の皆さまがそれぞれ個性や能力を活かして、地域、学校、職場などで生き生きと「翔き」、活躍する、そして福岡県、九州、日本が元気に「翔く」年にしたいと考えています。新年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈りいたします。



2017 New Year Message



福岡労働局長  
辻田 博

## 安全で働きやすい環境づくりを目指し 積極的な取組をお願いいたします

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会並びに会員の皆様におかれましては、日頃から労働行政の推進につきまして、多大なご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨年の経済情勢は、一部に弱さもみられましたが、総じて緩やかな景気回復基調が続いたところであり、今年も景気の拡大が期待されるところであります。

また、県内の雇用失業情勢につきましては、有効求人倍率が過去最高を更新し、高水準で推移するなど着実に改善が進んでおり、新規学卒者の就職内定率も上昇する一方、一部の職種では人手不足が深刻となっております。

このような経済・雇用情勢の下、福岡労働局におきましては、県内で働く皆様が、健康を保ち、生産性を高め、仕事と生活との調和を図りながら充実した社会生活が送れるよう「働き方改革」に向けた取組を行い、地域の関係者が連携・協力の下に、長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進などを推進するとともに、女性・若者・高齢者など全ての人々が生きいきと活躍できる働きやすい環境づくりを目指してまいります。

労働時間等の現状をみますと、週の労働時間が60時間以上の労働者の割合は横ばいで推移し、脳・心臓疾患、精神障害に係る労災認定件数は高水準で推移するなど、依然として恒常的な長時間労働の実態が認められ、また、賃金不払残業も後を絶たないところです。このような中、各種情報から時間外労働時間が1か月当たり80時間を超えていると考えられる事業場や長時間にわたる過重な労働による過労死等に係る労災請求が行われた事業場に対しては監督指導を徹底してまいります。

福岡県最低賃金につきましては、昨年10月1日から1時間765円に改定されておりますので、賃金支払いの状

況についてご確認をお願いします。また、最低賃金の引上げにより影響を受ける中小企業に対しましては、キャリアアップ助成金、業務改善助成金による支援を実施するとともに、ワン・ストップ無料相談窓口を設けておりますので、積極的なご活用を願います。

次に、県内のビルメンテナンス業における労働災害の発生状況(昨年11月末現在)については、死亡災害の発生はありませんでしたが、休業4日以上死傷災害については140人で前年より15人(12.0%)も増加しています。死傷災害のうち転倒災害については、事故の型別にみると最も多い災害であり、昨年にはあらゆる業種において増加し、かつ、女性や高齢者の被災者も多いことから、女性・高齢者が生きいきと活躍できる「働き方改革」を推進する上でも転倒災害防止対策への取組が重要となっています。そのため、当局では、昨年6月から今年の2月まで毎月第1週に、全ての事業場で転倒防止を総点検する「福岡転倒災害防止 総点検運動」を展開しているところです。冬季には、積雪や凍結により転倒災害が多い時期となりますので、是非とも全社的な総点検運動の取組をお願いします。

労働衛生関係では、改正労働安全衛生法により、「ストレスチェック制度の実施」、「化学物質のリスクアセスメントの実施」及び「受動喫煙防止措置の努力義務」が施行されていますので、それぞれの取組をお願いします。特に、職場で扱う薬剤については、ラベル表示を確認し、SDS(安全データシート)の確認とリスクアセスメントの実施(「ラベルでアクション」運動)につなげていただきますようお願いいたします。

最後になりますが、公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会並びに会員の皆様のご発展、ご活躍と本年が明るい年となりますことを祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 満喫のバンコク（タイ） 3泊4日の旅に参加して

三笠特殊工業株式会社 仮屋 博昭



青年部全国大会等で国内の短期出張は何度か経験いたしましたが、この度、社長の代理として11月17日～20日の3泊4日（うち機内1泊）という海外旅行に参加させていただきました。

「満喫のバンコク」というテーマのもと、出発前にあらゆるシミュレーションを重ねて今回の旅行に臨んだつもりでしたが、振り返ってみますと全くシミュレーション通りにはいきませんでした。しかし、「笑いあり涙あり」の大変有意義な時間を過ごせたのではないかと考えております。

私自身、福岡県協会にお世話になって約2年、昔から存じている方もいましたが、ほとんどが2年弱（初めての方も数名）のお付き合いしかないので、タイを満喫する前に、皆さまと交流を深めたいという思いがありました（本当です）。ただ、私はゴルフをしない（といいますか1回コンペに出て150打叩いて、それ以降クラブは眠ったまま）ので、なかなか長時間にわたり諸先輩方と会話することがありませんでした。今回もゴルフクラブは握らず、2日間とも「観光」を選びましたが、「同じ釜の飯」の仲といいますか、この旅行でゴルフ組・観光組関係なく、皆さまとざっくばらんに交流を深められたと考えております。

さて、普段は1日2000歩も歩かない私は、2日目のカンチャナブリ観光、3日目のバンコク&アユタヤ観光と10000歩以上も歩き、健康的に歴史あるタイの一部を知ることができました。日本人観光客もたくさんいましたが、意外と白人の方が多い印象を持ちました。タイ国内では、国王の崩御もあって皆さん黒い服を着用し、私たち観光客も黒の喪章を着けての日々でした。

施設や空港などは清潔に保たれていました。日

本とは違う清掃資機材も見受けられ、皆さん真面目に（一部スマホをやりながらのスタッフ2名確認）仕事をされていました。



食事はというと、海老団子やトムヤムクン、カレーやスイカ、ドラゴンフルーツなど毎回似たような料理ではありましたが、まずまずの食事をいただくことができました。

夕食後の「ザ・オプションルツアー（仮称）」では、大変有意義な経験をすることができました。経験豊富な先輩方に同行させていただき、1日目はマーケティング、2日目に本番だったのですが、まさに「旅の恥は掻き捨て」……前述で「あらゆるシミュレーション」と記載しましたが、私自身「綺麗すぎるタイ人に注意」の勉強が不足していたようです。ただ、1つ言えることは、最終日の「ニューハーフショー」の誰よりも「私の2人のトモダチ」のほうが綺麗だった、それが唯一の救いでした……。

私は、これを励みにこれからも福岡県ビルメンテナンス協会の発展に寄与したいと固く決意し、また協会でタイに行く機会がありましたら、「失ったサングラス」を取り戻しに、是非あの店を訪問したいと考えております。諸先輩方、その際は何卒よろしくお願いいたします。





## 2 剥離剤について

### II 温度

希釈剥離剤がワックスに早く浸透し、剥離剤の溶解力を高めるためには、塗布する希釈剥離剤の温度が重要です。温度が上がれば洗浄力が高まるのは、皆さん周知のことかと思えます。剥離洗浄も同様に、温度に比例して剥離効果も高まります。しかし、単純に希釈剥離剤の温度を高めると剥離剤の溶剤成分が高温により揮発するので、一定温度以上の場合は逆効果ともなりうるので注意が必要です。

また、高温の希釈剥離剤を塗布した際、水分が蒸発することにより乾きが生じ、溶解したワックスがドロドロとなって洗浄しづらくなります。また、パッドの目詰まりによりパッドの交換回数も増え、剥離廃液の回収も困難になります。塗布した剥離剤が乾燥した際には水打ちを行い、溶解したワックスの粘度を下げ洗浄・廃液回収をしやすくする方法を取れば改善できますが、希釈剥離剤の温度は適切な温度内で作るべきです。

希釈剥離剤は、40～50℃程度が目安ですが、私の経験上、季節や現場の状況にもよりますが、60℃を超える希釈剥離剤は溶解力は上がりますが、溶解したワックスに粘度が生じ手間がかかると思えます。希釈剥離剤の温度を上げる時の注意点としては、

#### 1. 塗布する分だけの希釈剥離剤を作る。

広い面積で剥離作業を行う現場によくありますが、複数の容器に希釈剥離剤を作った場合、塗布されるまでの時間の経過と共に温めた希釈剥離剤の温度は当然下がります。温水ヒーターやガス給湯器などで温めた水は塗布するタイミングを見計らい、その都度希釈するようにしましょう。

#### 2. 希釈剥離剤を温水ヒーターなどで直接温めない。

ホットヒーターなどの電熱器は設定温度機能がついていても、電熱部分は設定温度以上となって剥離剤の溶剤成分が揮発しやすくなるので、希釈剥離剤を温水ヒーターで直接温めるのは避けましょう(写真①)。

#### 3. 冬場の剥離には高温水による水打ちを行う。

本来なら冬場の剥離は避けたいものです。冬の



写真①

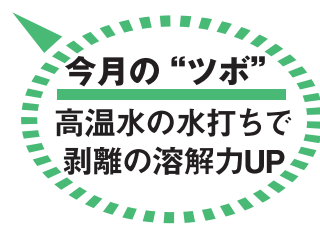
床の温度は低温で剥離には適していない剥離環境であり、特にコンクリートの直貼り床はかなり低温です。このような剥離の場合は温水希釈剥離剤を塗布したのち、70℃前後の高温水の水打ちを行うと剥離の溶剤力が上がります。

#### 4. 温水による希釈剥離剤を作る場合、攪拌を念入りに。

常温の剥離剤を温水に入れ希釈すると、温水は上方へ低温の剥離剤は下方へ偏ります。この現象によって塗布時のハジキともなるので、温水による希釈の際には特に念入りに希釈剥離剤を攪拌すべきです。

以下、私の主観ですが、ワックスの膜厚がさほどビルドアップしていなくて、通常剥離2回で完全剥離できそうな状況では、標準希釈倍率が10倍の剥離剤を8～7倍率の温水希釈液を作って塗布し、約3分後高温水の水打ちを実施。さらに、10分間乾燥しないように様子を見ながら(乾燥すれば再度水打ち)ワックスの溶解状態を見てからポリッシングに入るようにしています。

1回目の剥離剤の溶剤がワックスに深く浸透すれば、この方法でまれに1回で完全剥離できる場合もありますし2回目の剥離を容易にする方法の1



つですが、希釈剥離剤の濃度が上がってハジキが生じることもあるので、使用する剥離剤によっては注意が必要です。

### Ⅲ 塗布量

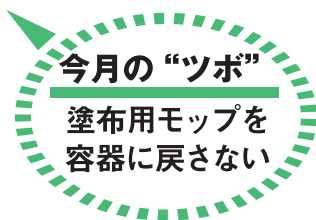
希釈剥離剤を作り、それを塗布する量は剥離の進行度合いを左右します。薄く塗布した場合、希釈剥離剤中の溶剂量も少なくなるのでワックスは溶解しづらくなり、2回目、3回目の剥離が必要となります。剥離剤メーカーは、希釈剥離剤の塗布量は約200ml/㎡とあるようですが、私的には少ない量だと思います。特にビルドアップした床の場合1㎡当たり200mlほどでは、塗布したのち待機時間に乾燥が生じやすく、水打ちにより剥離剤がより希釈されることと、剥離剤の溶剤分が不足してワックスの溶解深度が浅くなりがちなので再塗布を必要とされます。できるだけ1回目の希釈剥離剤の塗布の際に、ワックスに対して溶剤が深く浸透するためにも1㎡当たり200ml以上が必要なのでは(約300～400ml)と思います。ただ、塗布量をこの数値に合わせることは難しいので、目安としては希釈剥離剤を塗布して5分後でも塗布された剥離剤が水面を保つ状態であるのが理想的でしょう(ただし、床の凸部分が原因で部分的に剥離剤が湿潤しない島が出る箇所は例外です)。塗布量をできるだけ多めに塗布することは剥離回数を減らすことに繋がりますが、塗布量が多いことは床に対してのダメージも多くなります。床の継ぎ目への侵入、養生部分の漏れなどのリスクが高くなるのは当然ですが、塗布量を減らして剥離の回数が増える事でのリスクとを比較した場合、私は塗布量を増やすほうがリスクが低いのではないかと思います。



写真②

さて、希釈剥離剤を塗布する方法としては、各社さまざまだと思います。モップで塗り広げる方法や撒水ジョウロで散布する方法、噴霧器で散布する方法や洗剤塗布機など……。ただ、ここで注意しなければならないのはモップ等で塗布する場合、希釈剥離剤を作った容器にモップを浸し、そのモップで床に塗布しモップを容器に戻す方法です(写真②)。

この方法は、塗布で使用したモップに溶解したワックスが付着し、希釈した容器にワックスが混入し続け希釈剥離剤の溶解が弱くなるので避けるべきです。希釈剥離剤を塗布する場合に使用するモップは塗布ムラを無くすために使い、希釈した容器に戻さない事に注意すれば希釈剥離剤の溶解力は落ちません。塗布は撒水ジョウロで散布しモップ等で塗り広げる方法が最善でしょう。



モップで塗り広げる際にはモップの塗り筋が出てムラとなるため、当社は古いホウキの毛先をカットし、ガラスクリーニング用の使い古したシャンパーを取り付け、この加工品(ホウキ、シャンパーとも45cmがありますので併用可能)を塗布ムラの解消と床の凹凸による島部分の再塗布に使用しています(写真③・④)。ホウキで塗布する他社の従事者を見て私もホウキで塗布してみましたが、塗布した剥離剤を掻き取るようになってしまうので、試しにシャンパーを着けてみたら適度な重さで水平調整が容易となったので、もっぱらこの加工品で希釈剥離を塗布しています。ご参考まで。



写真③

写真④

\*次号では「浸透時間と養生方法」について触れます。

## 講習会のお知らせ

### 清掃作業従事者研修（集合教育） 基礎コースⅠ

◎開催日時 平成29年2月21日（火）

◎会場 ももちパレス

\* 申込締切／平成29年1月31日（火）まで

### 防除作業従事者研修

#### 《福岡会場》

◎開催日時 平成29年2月8日（水）

◎会場 福岡県自治会館

#### 《北九州会場》

◎開催日時 平成29年2月14日（火）

◎会場 北九州パレス

#### 《久留米会場》

◎開催日時 平成29年2月2日（水）

◎会場 サンライフ久留米

\* 申込締切／平成29年1月20日（金）まで

## 研修会のお知らせ

### 施設警備業務2級検定事前準備研修会

◎開催日時 平成29年2月15日（水）

◎会場 福岡県自治会館 201・202会議室

\* その他、詳細につきましては当協会事務局  
までお問い合わせください。

## 会員に関する各種変更のお知らせ



#### 株式会社 美化

■変更事項 代表者

■変更日 平成28年10月24日

【新】代表取締役社長 西本 宏達

【旧】代表取締役社長 原 昭博



#### 総合システム管理 株式会社

■変更事項 代表者

■変更日 平成28年12月2日

【新】代表取締役社長 中川原 潤

【旧】代表取締役社長 中川原 潔

## 賛助会新入会員紹介

### 株式会社 ニーズデジックス

代表者 代表取締役 川西 望

協会担当者 営業課長 榑 拓也

所在地 福岡県飯塚市伊岐須217-71

TEL. 0948-43-4338 FAX. 0948-43-4355

E-mail needsdigix@wish.ocn.ne.jp

入会年月 平成28年12月1日

## 1月 行事予定

4	水	協会事務局 仕事始め
16	月	14:00～ 労働福祉委員会 於：県協会会議室
19	木	14:00～ 総務委員会 於：県協会会議室
25	水	～28日（土） 平成28年度ビルクリーニング技能検定 実技直前講習会 於：ももちパレス
31	火	～2月5日（日） 平成28年度ビルクリーニング技能検定 実技試験 於：ももちパレス
31	火	13:00～ 第82回理事会 於：県協会会議室

お忘れなく 毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。

## 1月 各地の主な催し

#### 【福岡地区】

3日 筥崎宮玉せせり（福岡市東区）

4日 甘木バタバタ市（～5日）（朝倉市／安長寺）

7日 太宰府天満宮うそかえ・鬼すべ神事（太宰府市）

22日 百々手祭り（糸島市／淀川天満宮）

#### 【北九州地区】

8日 八日座祭り（尻ふり祭）（北九州市小倉南区）

10日 脇之浦はだか祭り（北九州市若松区）

21日 杉田久女忌（北九州市小倉北区）

28日 和布刈神事（旧暦元旦）（北九州市門司区）

#### 【筑豊地区】

1日 伊加利人形芝居（田川市）

1日 上臼井日吉神社のお神楽（嘉麻市）

1日 HAPPY 新湯 YEAR（赤村／源じいの森）

#### 【筑後地区】

7日 大善寺玉垂宮の鬼夜（国無形民俗文化財）（久留米市）

9日 水かぶり（臼かぶり）（大牟田市）

20日 幸若舞（国指定重要無形民俗文化財）（みやま市）

25日 白秋生誕祭（柳川市）

紹介している催しは、場合によっては変更されることがあります。お出かけの際は各市町村に確認してください。

平成28年度

安全標語 優秀作品

佳作

気を抜くな ゆるむ心に ひそむ事故

（株）朝日ビルメンテナンス 大村 友紀さんの作品